



【第2章】施策の内容

基本目標1 生涯スポーツの振興

県民それぞれのニーズに応じたスポーツライフが実践できる環境づくりをめざします

施策1-1 地域のスポーツクラブの育成と活動支援

施策の展開

①生涯スポーツ関係団体の協力体制をつくります

生涯スポーツの普及・振興を図るため、関係団体相互の連携を図り、より活発な活動をするための情報提供や連絡調整等の体制づくりに努めます。

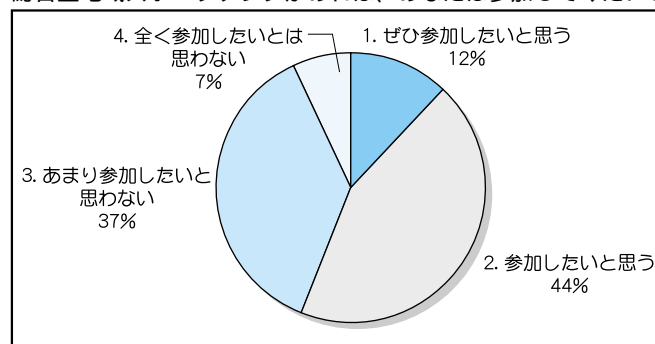
目標 平成16年度の連絡協議会の設置をめざします

②総合型地域スポーツクラブの育成を図ります

地域間交流・世代間交流などを通して地域スポーツの活性化を図るため、地域住民が主体的に運営し、地域の特性や実状に応じてスポーツを楽しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成を全県的に展開し、県内すべての市町村に総合型地域スポーツクラブの設立をめざします。

そのため、総合型地域スポーツクラブの創設や運営を担う人材の養成・確保とクラブマネージャーの育成に努めます。

総合型地域スポーツクラブがあれば、あなたは参加してみたいと思いますか



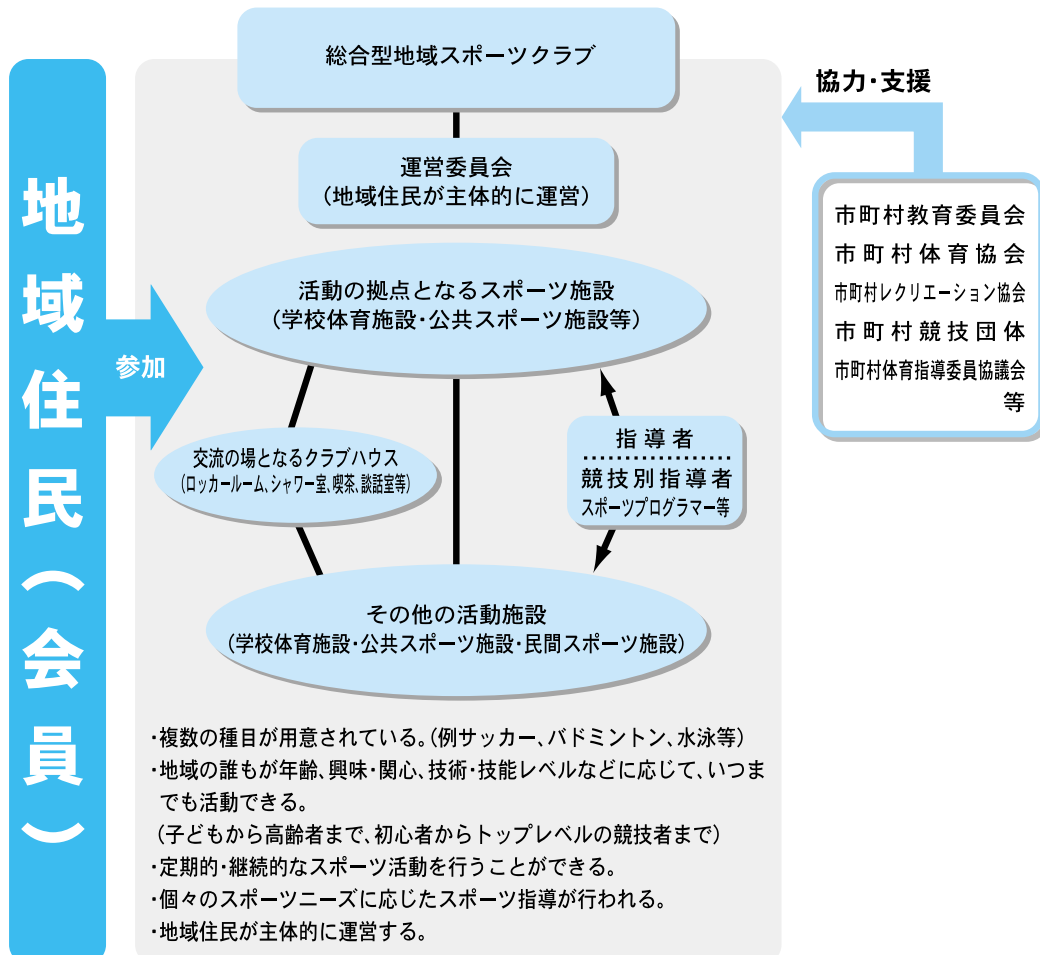
県民の運動・スポーツに関するアンケート調査（平成13年）

目標 全市町村に少なくとも一つの設立をめざします



総合型地域スポーツクラブ「クラブレッツ」(宇ノ気町)の活動の様子

総合型地域スポーツクラブ



©文部科学省「クラブづくりの4つのドア」より



【第2章】施策の内容

③スポーツ団体の法人化に努めます

スポーツ関係団体やスポーツクラブに対して、組織の継続性、透明性を高め、地域のスポーツ振興という公益活動に一層貢献するため、特定非営利活動法人（NPO法人）などの法人格取得を促進します。



田鶴浜スポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）の活動の様子

施策1-2 広域スポーツ支援センターの設置

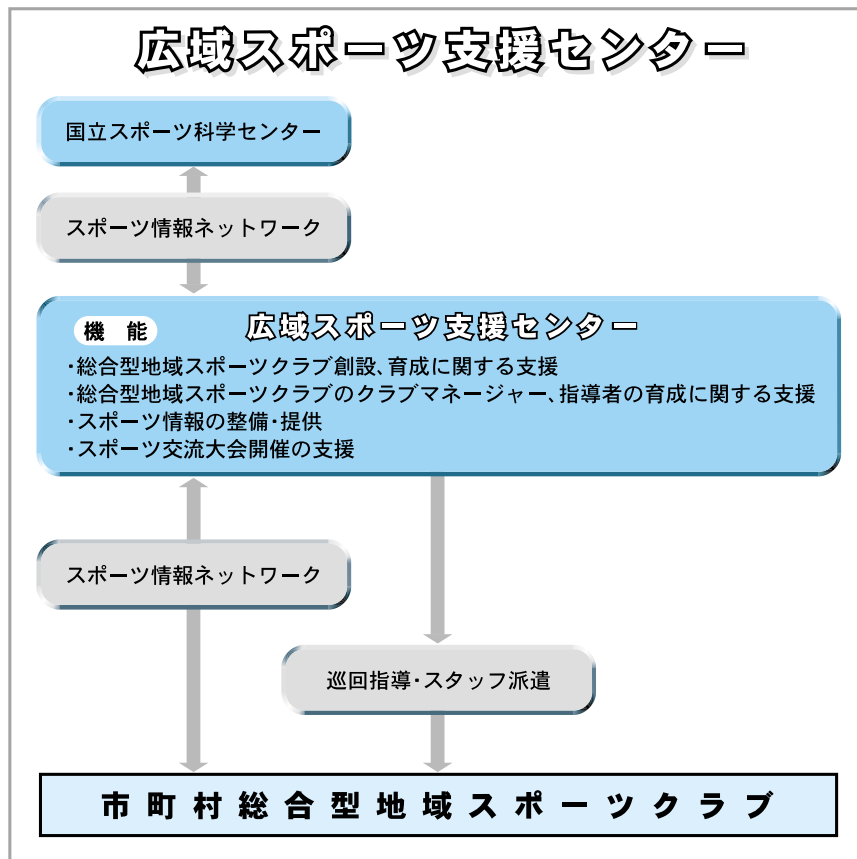
施策の展開

生涯スポーツの振興を支援する組織を設置します

広域スポーツ支援センターの役割

- ① 総合型地域スポーツクラブの創設、育成に関する支援
- ② 総合型地域スポーツクラブのクラブマネージャー・指導者の育成に関する支援
- ③ スポーツ情報の整備・提供
- ④ スポーツ交流大会開催の支援

目標 平成16年度に全県的な広域スポーツ支援センターの設置をめざします





【第2章】施策の内容

施策1-3 生涯スポーツに関わる人材の養成と確保

施策の展開

①スポーツクラブの運営を担う人材を育成します

地域の生涯スポーツ振興を図るため、スポーツクラブの創設や運営に関する専門的知識をもつクラブマネージャーの育成を図ります。



クラブづくりマネージャー養成セミナー

目標 今後10年間で200名のクラブマネージャーを育成します

数値目標項目	平成14年度	平成24年度
クラブマネージャー数	39名	200名

②地域スポーツの指導者の養成に努めます

多様化する地域のスポーツニーズに応えることができる指導者の養成とその資質向上のため、スポーツ関係団体や市町村との連携を図りながら、多様で質の高い研修会や講習会を開催します。

また、地域スポーツ活動と学校運動部活動や競技スポーツ活動が連携して実施できるよう、指導者間の交流や連携を図ります。



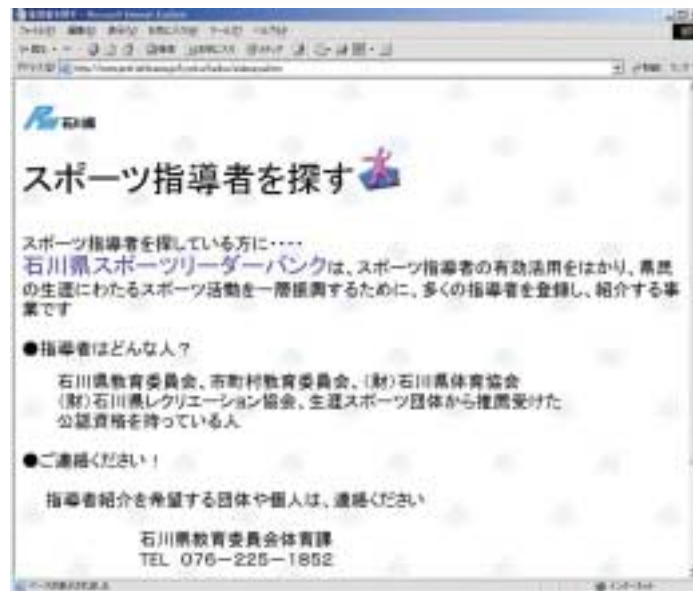
スポーツ指導者養成講習会

③スポーツリーダーバンクの整備・充実に努めます

公認資格をもった指導者登録を積極的に推進し、スポーツリーダーバンク制度の充実とその有効活用の促進を図ります。



石川県教育委員会事務局
体育課のホームページ



※体育課は平成15年4月1日からスポーツ健康課に名称が変更になります。

目標 平成22年度までに1,400名の有資格指導者の育成をめざします

数値目標項目	平成14年度	平成22年度
有資格スポーツ指導者数	1,067名	1,400名



【第2章】施策の内容

施策1-4 生涯スポーツ情報の提供

施策の展開

①ホームページや広報誌によりスポーツ情報の提供に努めます

地域住民が必要なスポーツ情報を手軽に入手できるように、インターネットのホームページや各種メディア、またニュースレターなどの広報誌を活用して、的確でわかりやすい生涯スポーツ情報の提供に努めます。



スポーツ情報誌「いしかわエンジョイスポーツ」

②市町村やスポーツ団体のスポーツ情報ネットワーク化を進めます

市町村やスポーツ関係団体等と連携し、スポーツ大会、スポーツ教室などのイベント情報や県有スポーツ施設の利用、講習会等の参加申込み、指導者養成などに関する様々なスポーツ情報のネットワーク化を進めます。

また、情報の発信機能と利用申込みなどの受信機能、さらにはスポーツ相談などの機能を備えたスポーツ情報の中核的な役割を担う総合スポーツ情報センターを、県総合スポーツセンター（仮称）内に設置します。

目標 平成20年度のネットワーク構築をめざします

施策1-5 生涯スポーツ活動の推進

施策の展開

① 県民総スポーツ運動を推進します

県民一人一人が、自らの関心や体力に応じて日常生活の中でスポーツに親しむ運動を推進するとともに、多くの県民がスポーツ・レクリエーションを通して交流を深め、その楽しさ、気軽さ、感動を体験できる「県民スポーツ・レクリエーション祭」の充実に努めます。



県民スポーツ・レクリエーション祭（ユニカール）

目 標 県民スポーツ・レクリエーション祭参加者数の30万人達成をめざします

数値目標項目	平成14年度	平成24年度
県民スポーツ・レクリエーション祭参加者累積数	116,270人	300,000人



【第2章】施策の内容

②ニュースポーツの普及・振興を図ります

だれもが気軽に活動できるニュースポーツ種目の普及・振興に努め、地域住民が交流を深めることのできる各種ニュースポーツイベントの開催を支援します。



県民スポーツ・レクリエーション祭（ビーチボール）

施策1-6 高齢者・障害者のスポーツ活動の促進

施策の展開

① 高齢者や障害者のスポーツ活動の普及に努めます

障害者スポーツの普及・振興のため、スポーツ大会（県障害者スポーツ大会）や教室など、スポーツ普及事業の拡充に努め、高齢者や障害者が活動しやすい環境づくりに努めます。

平成14年度に開催された障害者スポーツ大会

大会名	参加資格	参加人数	競技内容
第2回石川県障害者スポーツ大会	身体障害者手帳をもつ者又は知的障害者であって13歳以上の者	身体障害者 458人 知的障害者 590人	陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、盲人卓球、ボウリング、フライングディスク
第2回全国障害者スポーツ大会	同上	石川県選手団 身体障害者 10人 知的障害者 12人	個人競技 陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、ボウリング、フライングディスク 団体競技 車椅子バスケットボール、バスケットボール、グランドソフトボール、ソフトボール、バレーボール、サッカー、フットボール

目標 平成16年度までに県障害者スポーツ協会の設立をめざします

② 高齢者や障害者のスポーツ指導者の養成を図ります

スポーツ関係団体、レクリエーション団体、障害者団体等との連携を図り、高齢者や障害者のレクリエーション活動やスポーツ活動を指導する人材の育成に努めます。

目標 障害者のスポーツ指導者300人の養成を図ります

数値目標項目	平成14年度	平成24年度
(財)日本障害者スポーツ協会初級スポーツ指導者総数	138人	300人